

小学6年 算数 — 解答と解説

1

(1)	(2)	(3)
16	1110.6	$\frac{1}{8}$
21	22	23
(4)	(5)	(6)
$4.2(4\frac{1}{5})$	6	7
24	25	26

2

(1)	(2)	(3)
24 通り	560 ページ	150 度
27	28	29
(4)	(5)	
57 cm^2	120 円	
30	31	
(6)		
前 D	E	A
		B
		後 C
(完答) 32		

3

(1)	(2)	(3)
10 cm	9.6 cm	$9\frac{1}{7}$ cm
33	34	35

4

(1)	(2)	(3)
64	343	10 段目
36	37	38

5

(1)		(2)	
1	分間	7	分間

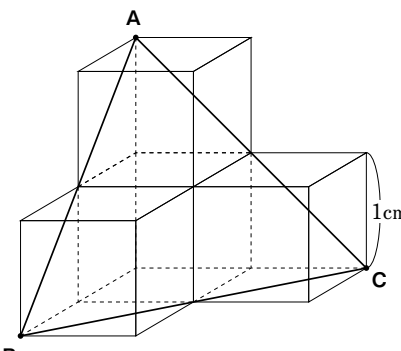
39

40

(3)
13、19、25、31

(完答) 41

6

(1)	(2)	
18 cm^2		
42		
②		
2 $\frac{2}{3}$ cm^3	①	
44	43	

7

(1)	(2)	(3)
241 票	121 票	127 票

45

46

47

8

(1)	(2)		
6	①	5	②
			504

48

49

50

(配点) 各5点×30 計150点

下にある「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。これらの思考スキルは、算数の問題に限らず、さまざまな場面でも活用することができる大切な力です。解説では、問題ごとに意識してほしい思考スキルを示しています。今後の学習でも、思考スキルを意識して、問題に取り組むとき活用するように心がけてみましょう。

思考スキル

○じょうほう情報をかくとく獲得する

- ・問題文から必要な情報や条件を正しくとらえる
- ・図やグラフなどから必要な情報を正しくとらえる

○情報を活用する

- ・とらえた情報を、他の問いでも活用する
- ・とらえた情報から、さらに別の情報を引き出す
- ・前問が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

○再現する

- ・計算を正しく行う
- ・持っている知識を状況に応じて正しく運用する
- ・問いの指示通りの操作を正しく行う

○置きかえる

- ・問いの状況を図やグラフなどに表す
- ・問いを別の形に言いかえる
- ・未知のものを自分にとってなじみの形にする
- ・比の値を具体数で表す
- ・数値をあてはめて、特定の状況をとらえる
- ・解答の範囲や大きさを予測する

○調べる

- ・方針を立て、考えられる場合をもれや重複なく全て探し出す
- ・書き出すことを通じて、きまりを見つける

○順序立てて変化をとらえる

- ・変化する状況を時系列で明らかにする
- ・複雑な状況を要素ごとに筋道立てて明らかにする

○一般化する

- ・具体的な事例から、他の状況にもあてはまるような式を導き出す
- ・具体的な事例から、規則やきまりをとらえる

○してん視点を変える

- ・図形を別の視点で見る
- ・立体を平面としてとらえる
- ・多角的な視点から対象をとらえる

○なぐちようてき特徴的な部分に注目する

- ・等しい部分に注目する
- ・変化しないものに注目する
- ・和、差や倍数関係に注目する
- ・規則や周期に注目する
- ・たいししょうせい対称性に注目する
- ・際立った部分(計算式の数、素数、約数、平方数、…など)に注目する

○特定の状況を仮定する

- ・きょくたん極端な場合から考える(もし、全て…なら)
- ・不足を補ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・複数のものが移動するとき、特定のもののだけを移動させて状況をとらえる

【解 説】

① (2)

左から順に計算して答えを求めることもできますが、ここでは次のように工夫をして計算します。

$$\begin{aligned}
 & 0.9 + 9.9 + 99.9 + 999.9 \\
 &= (1 - 0.1) + (10 - 0.1) + (100 - 0.1) + (1000 - 0.1) \\
 &= 1 + 10 + 100 + 1000 - 0.1 - 0.1 - 0.1 - 0.1 \\
 &= 1111 - 0.1 \times 4 \\
 &= \underline{1110.6}
 \end{aligned}$$

② (1) (順列) **A1 再現する**

$$4 \times 3 \times 2 \times 1 = \underline{24} \text{ (通り)}$$

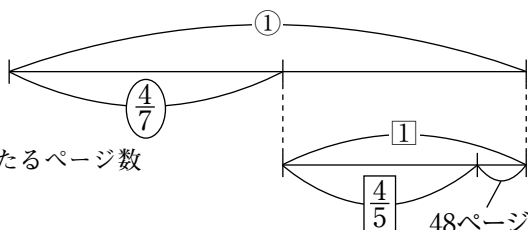
(2) (相当算) **A1 再現する**

本全体のページ数を①とすると、

右のような線分図がかけます。

$$48 \div \left(1 - \frac{4}{5}\right) = 240 \text{ (ページ)} \cdots \cdots \text{①にあたるページ数}$$

$$240 \div \left(1 - \frac{4}{7}\right) = 560 \text{ (ページ)}$$

(3) (角度) **A1 再現する**

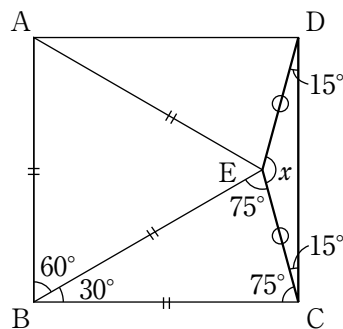
正方形ABCDと正三角形ABEの1辺(AB)が共通している
ので、BC=BEとなり、三角形BCEは二等辺三角形
とわかります。同様に、三角形AEDも三角形BCEと合
同な二等辺三角形なので、三角形ECDはEC=EDの二
等辺三角形とわかります。

$$90 - 60 = 30 \text{ (度)} \cdots \cdots \text{角EBCの大きさ}$$

$$(180 - 30) \div 2 = 75 \text{ (度)} \cdots \cdots \text{角BCEの大きさ}$$

$$90 - 75 = 15 \text{ (度)} \cdots \cdots \text{角ECD、角EDCの大きさ}$$

$$180 - 15 \times 2 = \underline{150} \text{ (度)}$$

(4) (面積) **A1 再現する**

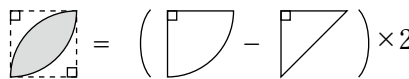
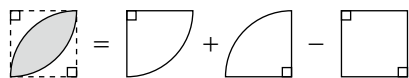
求める面積は、半径10cm、中心角90度のおう
ぎ形2つの面積の合計から、1辺10cmの正方
形の面積をひいたものと等しくなります。

$$10 \times 10 \times 3.14 \times \frac{90}{360} \times 2 - 10 \times 10 = \underline{57} \text{ (cm}^2\text{)}$$

(別解) おうぎ形の面積から直角二等辺三角形の

面積をひいたものを2倍して求めます。

$$\begin{aligned}
 & (10 \times 10 \times 3.14 \times \frac{90}{360} - 10 \times 10 \div 2) \times 2 \\
 &= \underline{57} \text{ (cm}^2\text{)}
 \end{aligned}$$



(5) (消去算) **A1** 再現する

ノート 1 冊の値段を求めたいので、鉛筆の本数を 6 本 (2 と 3 の最小公倍数) にそろえて考えます。

ノート 3 冊と鉛筆 2 本の値段は 460 円なので、全体を 3 倍 ($=6 \div 2$) すると、ノート 9 冊 ($=3 \times 3$) と鉛筆 6 本の値段は 1380 円 ($=460 \times 3$) となります。

ノート 7 冊と鉛筆 3 本の値段は 990 円なので、全体を 2 倍 ($=6 \div 3$) すると、ノート 14 冊 ($=7 \times 2$) と鉛筆 6 本の値段は 1980 円 ($=990 \times 2$) となります。

よって、ノート 5 冊 ($=14 - 9$) の値段は 600 円 ($=1980 - 1380$) であることがわかります。

$$600 \div 5 = \underline{120} \text{ (円)}$$

(6) (位置の推理) **A2** 情報を獲得する 調べる

「A は E のすぐ後ろです。」「E は D のすぐ後ろです。」の 2 つの条件より、A、E、D の 3 人は前から順に「D、E、A」と並んでいることがわかります。

さらに、「A は一番後ろではありません。」という条件があるので、5 人の並び方は前から順に、「D、E、A、□、□」もしくは「□、D、E、A、□」(□には B か C が入る) のどちらかだとわかります。

もし、「□、D、E、A、□」という並びだとすると、どちらの□に C を入れても「C と E の間に 2 人います。」という条件を守れません。

「D、E、A、□、□」であれば、「D、E、A、B、C」と並ぶことで「C と E の間に 2 人います。」という条件が守れます。

③ (水位と比)

この問題では底面積が比で示されています。こうした場合、比を具体的な単位のついた数値と同じように扱うこと^{あつか}になります。比と単位のついた数値どうしの計算を利用する視点^{すうち}の確認^{してん}をおきましょう。

(1) **A2** 再現する 情報を獲得する

$$5 \times 7 + 3 \times 15 = 80 \cdots \cdots \text{A と B の水の量の合計}$$

$$80 \div (5 + 3) = \underline{10} \text{ (cm)}$$

(2) **A2** 再現する 情報を獲得する

$$80 \times \frac{3}{3+2} = 48 \cdots \cdots \text{A の水の量}$$

$$48 \div 5 = \underline{9.6} \text{ (cm)}$$

(3) **A2** 再現する 情報を獲得する

$$(5 \times 4) : (3 \times 5) = 4 : 3 \cdots \cdots \text{A と B の水の量の比}$$

$$80 \times \frac{4}{4+3} = \frac{320}{7} \cdots \cdots \text{A の水の量}$$

$$\frac{320}{7} \div 5 = 9 \frac{1}{7} \text{ (cm)}$$

④ (奇数列)

連続する奇数の数列の問題では、平方数を利用できる場合が多いです。この問題では、各段の奇数の和を整理してみると、連続する奇数の和で表せる「立方数」に目を向けることができます。

(1) B1 情報を獲得する

4段目には13から19まで4個の奇数が並びます。

$$13+15+17+19=64$$

(2) B1 情報を活用する 一般化する

それぞれの段にある奇数の和は、1段目 $1=1\times1\times1$ 、2段目 $3+5=8=2\times2\times2$ 、3段目 $7+9+11=27=3\times3\times3$ 、4段目 $13+15+17+19=64=4\times4\times4$ 、…、というように同じ数を3個かけ合わせた「立方数」になります。

$$7\times7\times7=343$$

(3) B1 情報を活用する 一般化する

$1000=10\times10\times10$ より、10段目とわかります。

⑤ (旅人算)

旅人算の問題は、へだたりと単位時間あたりのへだたりの差を利用して考える方法や、比を利用して考える方法があります。どちらの方法でもアプローチできることを意識しましょう。この問題では、35分後の弟の位置は変わらないことがポイントです。

(1) B1 情報を獲得する 順序立てて変化をとらえる

$80\times35=2800$ (m) ……弟が35分間に進んだ道のり

$2800+600=3400$ (m) ……兄が進んだ道のり

$3400\div100=34$ (分) ……兄が進んだ時間

よって、休んだ時間は、 $35-34=1$ (分間) です。

(別解)

兄が休まなければ弟より600m多く進むのにかかる時間は、 $600\div(100-80)=30$ (分) です。この30分と実際の35分との差の5分について考えます。

兄と弟が同じ道のりを進むのにかかる時間の比は、兄と弟の速さの比の $100:80=5:4$ の逆比で $4:5$ です。

よって、弟が5分かけて進んだ道のりを、兄は $5\times\frac{4}{5}=4$ (分) かけて進みます。

したがって、この場合兄は途中 $5-4=1$ (分間) 休んだとわかります。

(2) B2 情報を活用する 特定の状況を仮定する

兄が600m進むのにかかる時間の $600\div100=6$ (分) を、兄が途中休んだ時間にかえても、兄と弟の出発してから35分後の位置関係は(1)と同じになります。

$$1+6=7$$
 (分間)

(3) **B2 情報を活用する 調べる 特定の状況を仮定する**

(2)と同様に考えると、兄が途中休んだ時間として $7+6=\underline{13}$ (分間)、 $13+6=\underline{19}$ (分)、 $19+6=\underline{25}$ (分間)、 $25+6=\underline{31}$ (分間)が考えられます。

[6] (立体の切断)

立体の切断面を考えると、「平行な面に現れる切り口の線が平行になる」ことが大きな手がかりとなります。立方体と立方体の境目ではどのように線が現れるのかを、直感や思い込みにとられることなく、「この面とこの面が平行だから…」と論理的に考えることが大切です。

(1) **B1 情報を獲得する**

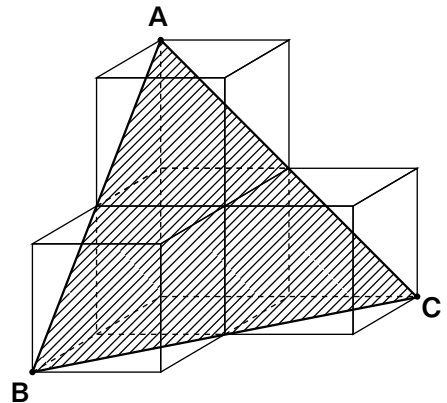
前後上下左右の6方向から見ると、どこから見ても1辺1cmの正方形3つ分の面が見えます。

$$1 \times 1 \times 3 \times 6 = \underline{18} (\text{cm}^2)$$

(2) **B1 情報を獲得する 視点を変える 置きかえる**

① A、B、Cを直線で結ぶと

右の図のようになります。



② 切り分けられた2つの立体のうち、後ろ側にできる立体は三角すいです。

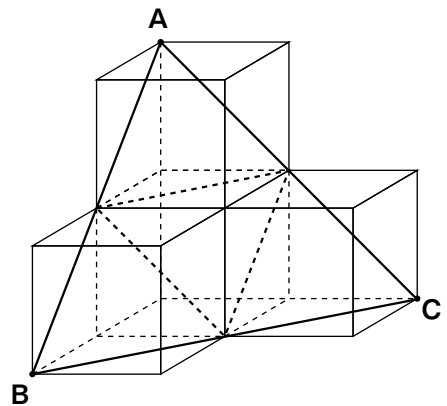
$$2 \times 2 \times \frac{1}{2} \times 2 \times \frac{1}{3} = 1 \frac{1}{3} (\text{cm}^3)$$

……後ろ側の三角すいの体積

$$1 \times 1 \times 1 \times 4 = 4 (\text{cm}^3) \text{……立方体4個の体積}$$

$$4 - 1 \frac{1}{3} = 2 \frac{2}{3} (\text{cm}^3) \text{……切り取られてできる手前側の立体の体積}$$

よって、大きい方の立体の体積は $\underline{2 \frac{2}{3}} \text{cm}^3$ です。



⑦ (得票数)

「必ず当選する」ときは、「最も票が入って当選しないときよりも1票多いとき」と考えます。また、「当選する可能性がある」ときは、「最も少ない票で当選するとき」と考えます。このことをふまえて割り算の式を立てましょう。

(1) **B1 情報を獲得する**

2人で競り合ったとき、 $480 \div 2 = 240$ (票) ならば同票となり、当選は決まりません。
よって、これよりも1票多い $240 + 1 = 241$ (票) 取れば、必ず当選します。

(2) **B1 情報を活用する 順序立てて変化をとらえる**

$480 \div 4 = 120$ より、120票以下ならば、それよりも多く得票する人が必ず現れる、または、全員が同じ得票数になるので、当選することはありません。
よって、これよりも1票多い $120 + 1 = 121$ (票) 取れば、当選する可能性があります。

(3) **B2 情報を活用する 順序立てて変化をとらえる 特定の状況を仮定する**

残りの $480 - 250 = 230$ (票) がすべてBと現在1位のAに入ったと考えます。
 $(90 + 67 + 230) \div 2 = 193$ 余り1より、得票数の合計が $193 + 1 = 194$ (票) になれば、Aよりも1票多くなり、必ず当選することがわかります。
よって、あと $194 - 67 = 127$ (票) 得票すれば、Bは必ず当選します。

⑧ (数の性質)

10を素因数分解すると 2×5 です。つまり、素因数分解して2と5が両方あれば、その数は必ず10の倍数であるといえます。また、2と5のどちらか1つでもなければ、その数は10の倍数ではありません。この性質を利用することで、実際に計算しなくても、素因数分解を考えることで、末尾の0の個数がわかります。

$A = 1 \times 2 \times 3 \times \cdots \times a$ とすると、Aの末尾の0の個数は、Aを素因数分解したときに出てくる2と5の個数 (2×5 の組の数) によって決まります。また、5の個数は2の個数より明らかに少ないので、Aの末尾の0の個数は、Aを素因数分解したときに出てくる5の個数と等しいことになります。

(1) **B1 情報を獲得する 視点を変える**

$28 \div 5 = 5$ 余り3、 $5 \div 5 = 1$ より、5は $5 + 1 = 6$ (個) 出てくるので、 $[28] = 6$ とわかります。

(2) **B3 情報を活用する 置きかえる 調べる 特徴的な部分に注目する**

① 実際に $[a]$ の値を調べると次の表のようになります。

$[a]$ の値は、5、10、15、20というように5の倍数が出てくるとに1ずつ増えていきますが、 $25 (= 5 \times 5)$ では5が一度に2個出るので、ここでは2増えてしまいます。よって、5は $[a]$ の値として現れることがなく、これが最も小さい整数です。

a	1 ~ 4	5 ~ 9	10 ~ 14	15 ~ 19	20 ~ 24	25 ~ 29	
$[a]$	0	1	2	3	4	6	

② ①からわかるように、 $[a]$ の値として現れることのない整数は、25の倍数のところに1個ずつ存在します。また、 $125(=5\times5\times5)$ の倍数では5が一度に3個出るので、125の倍数のところには2個ずつ存在します。同様に考えると、 $625(=5\times5\times5\times5)$ の倍数のところには3個ずつ、 $3125(=5\times5\times5\times5\times5)$ の倍数のところには4個ずつ、…、というように存在することになります。そこで、 $a=25、125、625、3125、…$ について $[a]$ の値として現れることのない整数の個数がいくつになるかを考え、それがいつ100個目に達するかの範囲を^{はんい}しぼります。

- ・ $a=25$ のとき
25の倍数が1つだけなので1個
- ・ $a=125$ のとき
25の倍数が $125\div25=5$ つ、125の倍数が1つ、合計で $1\times5+1=6$ 個。
- ・ $a=625$ のとき
125の倍数が $625\div125=5$ つ、625の倍数が1つ、合計で $6\times5+1=31$ 個。
- ・ $a=3125$ のとき
625の倍数が $3125\div625=5$ つ、3125の倍数が1つ、合計で $31\times5+1=156$ 個。

a	1 ～ 25	1 ～ 125	1 ～ 625	1 ～ 3125	……
$[a]$ の値として現れる ことのない整数の個数	1個	6個 ($=1\times5+1$)	31個 ($=6\times5+1$)	156個 ($=31\times5+1$)	……

したがって、 $[a]$ の値として現れることのない整数の個数が100個目に達するのは、 a が3125以下のときになります。

このように、 $[a]$ の値として現れることのない整数は、 a が625増えるごとに31個、 a が125増えるごとに6個、 a が25増えるごとに1個増えます。そこで、100を「31、6、1」の組み合わせで作ることに着目します。 $100\div31=3$ 余り7、 $7\div6=1$ 余り1、 $1\div1=1$ より、 $100=31\times3+6\times1+1\times1$ となります。したがって、 $[a]$ の値として現れることのない整数の個数が100個目に達するとき、 $a=625\times3+125\times1+25\times1=2025$ です。

この考え方を表で表すと次のようになります。

a	1 ～ 625	626 ～ 1250	1251 ～ 1875	1876 ～ 2000	2001 ～ 2025
$[a]$ の値として現れる ことのない整数の個数	31個	31個	31個	6個	1個

100個

$[2025]$ の値は、
 $2025\div5=405$

$$405 \div 5 = 81$$

$$81 \div 5 = 16 \text{ 余り } 1$$

$$16 \div 5 = 3 \text{ 余り } 1$$

より、 $405 + 81 + 16 + 3 = 505$ なので、 $[a]$ の値として現れることのない100番目の整数は504となります。

小学6年 社会 — 解答と解説

1

問 1	問 2		問 3	問 4	問 5	問 6
ア	コシヒカリ		ウ	ア	イ	イ
21	22		23	24	25	26
問 7		問 8	問 9			
(1) ウ	(3) ア	エ	(食品)	ロ	ス	
27	28	29	30			

2

問 1	問 2	問 3		問 4	
イ	エ	公	地	公	民
31	32	(完答) 33		(1) エ	(2) エ

問 5	
天皇から見て地図の左が右側、地図の右が左側になるから。	
36	

問 6	問 7	問 8		問 9	問10
木簡 (もっかん)	ウ	(1) ウ	(2)	安倍仲麻呂 (あべのなかまろ)	イ
37	38	39		40	41
				42	

3

問 1			
(1)	農地改革 (のうちかいかく)	戦争に関係のある部分	(3) ア
43	(2)	(が削除された。)	45
44			

問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8
イ	イ	エ	ソビエト社会主義 共和国連邦 (ソ連)	ウ	イ	ウ
46	47	48	49	50	51	52

問 9	問10	問11
ア	上	皇
53	54	55

4

問 1
(選挙区が広がったため) 選挙運動のための移動距離が長くなり、
より多くの費用も時間もかかる (ということを懸念している。)

56

問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7
エ	ア	ア	イ	エ	内閣総理大臣 (の指名) (ないかくそうりだいじん)

57

58

59

60

61

62

問 8	問 9
公聴会 (こうちょうかい)	(g) 任期 (にんき) (h) 解散 (かいさん)

63

64

65

問10
弾劾 (だんがい) (裁判所)

66

(配点)

③ 問 7 ・ 問11 各 3 点

② 問 5 ③ 問 1 (2) ④ 問 1 各 4 点

上記以外 各 2 点 計100点

【解 説】

① 農業に関する問題

問1 A2 想起 カテゴリライズ

育苗は育苗箱に種^{たね}を播^まいてビニルハウスの中で育てる作業、田起こしは固^{かた}くなった土を深く耕^かすなどの作業、代かきは4月から5月頃^{ころ}にかけて行われる、肥料を全体にゆきわたらせ、苗^{なえ}の育ちをよくする目的の作業、田植えは苗^めを田に植える作業、中干しは7月頃水田の水を抜いて一度水田を乾^{かわ}かす作業、稲刈りは実った稲を収穫する作業です。

問2 A1 想起

2017年の米の品種別生産量割合は、米穀安定供給確保支援機構^{きよくきゆう しえん}の資料によるとコシヒカリが約36.2%で第1位となっています。以下ひとめぼれ、ヒノヒカリ、あきたこまちの順になっています。

問3 A1 想起

新潟県の越後平野^{えちごへい}は低平で水はけの悪い土地が多く、かつては腰^{こし}まで水に浸^ひかって稲作を行っている地域も見られましたが、現在は地下に埋設されたパイプから余分な水を排水する暗きょ排水が実施され、生産性が大きく向上しました。

問4 A2 想起 カテゴリライズ

穀物とは米や小麦などイネ科の作物に、豆類やソバなどを加えた作物の総称です。栽培が簡単で保存も容易であることから、世界の多くで主食となっています。さつまいもは野菜の種類のひとつである根菜類に含まれます。

問5 A1 想起

キャベツは群馬県では嬬恋村、愛知県では渥美半島、千葉県では銚子市周辺などで主に生産されています。2016年の生産量割合を見ると、ピーマンは茨城県、宮崎県、高知県、鹿児島県、トマトは熊本県、北海道、茨城県、愛知県、ねぎは千葉県、埼玉県、茨城県、北海道の順になっています。

問6 A2 想起 抽象・具体

気温が低い時期にビニルハウスなどを利用して栽培する促成栽培は、一般的に冬から春にかけて温暖な地方で多く見られます。高知

平野や宮崎平野、熊本平野などでは促成栽培でそれぞれピーマン、きゅうり、トマトなどを盛んに生産しています。アは抑制栽培の説明で、標高の高い群馬県嬬恋村や長野県の野辺山原などで行われています。

問7 A3 想起 カテゴリライズ

(1)は豚、(2)は日本なし、(3)はだいいこん、(4)は茶、(5)は肉用若鶏です。Aは鹿児島県、Bは千葉県です。

問8 A1 想起

トレーサビリティは消費者が安心して食品を口にできるように、農産物の生産者や仕入れのルートなどを消費者が確認できるしくみです。フードバンクは消費されない食品を必要としている人々に寄付する取り組み、ワールドチェーンは生鮮食料品などを生産地から消費地まで低温で輸送するシステム、セーフガードは外国からの輸入が急増したときに、国内産業を守るために一時的に輸入を制限したりすることを認めた世界貿易機関のきまりのことです。

問9 A1 想起

商店での売れ残りや賞味期限切れなどの理由により、まだ食べられる食品が捨てられています。これを食品ロスといいます。日本だけで年間に約600万トンの食品が捨てられています。

② 飛鳥・奈良時代の歴史に関する問題

問1 A2 想起 変換

法隆寺は聖徳太子らが607年に完成させたと伝えられています。アの平等院鳳凰堂は1053年に藤原頼通によって、ウの銀閣は足利義政によって1489年につくられました。エの薬師寺東塔は730年頃建てられたという説が有力です。

問2 A2 想起 理由・根拠

聖徳太子は十七条の憲法で、仏教を貴ぶことや天皇への服従などを定め、豪族に役人としての心構えを示しました。

問3 A2 想起 具体・抽象

中大兄皇子は中臣鎌足らと天皇中心の国づくりを目指して、645年に大化の改新を起こ

しました。翌年改新の詔を出しましたが、改新の詔には氏姓制度による私地私民を廃止し、土地や人民はすべて朝廷のものとするという公地公民制度についても記されています。またこの時初めて大化という元号が定められました。

問4

(1) A2 想起 カテゴリー

文武天皇の命により701年に完成した律令が大宝律令で、刑部親王の他に藤原不比等らが中心となつてつくられました。この律令により、二官八省の組織が整えられました。中務省は天皇の詔などを、式部省は人事や学校などを、治部省は葬儀や外交などを、刑部省は刑罰などをそれぞれ司る組織です。

(2) A2 想起 変換

大宰府は今の福岡県に置かれていた政府の出先機関で、「遠の朝廷」とも呼ばれました。九州地方などの支配と外国からの使者の接待などを業務としていました。

問5 B2 変換 理由・根拠

天皇を中心として見ると、地図の左が右京、右が左京となります。

問6 A1 想起

木簡は文字を記した木札で、平城京や地方の官庁の跡などから多数出土しています。

問7 A2 想起 変換

国分寺は諸国の国府付近に建立された寺で、国家の平安を祈るために聖武天皇がつくらせました。アは東日本に全く国分寺が見られないこと、イは当時朝廷の影響力の及んでいない東北地方北部や北海道に国分寺が見られること、エは東日本に国分寺が集中していることからそれぞれ誤りとなります。

問8

(1) B1 想起 変換 理由・根拠

遣唐使は630年から894年の間に20回ほど任命され、そのうち実際に唐に渡ったのは15回ほどです。菅原道真は894年に遣唐使に任命されましたが、航路の危険性や唐の衰退などを理由に派遣停止を求め、その結果、遣唐使は停止されました。当時の遣唐使船の造

船技術は未熟で、また新羅と関係が悪化したこともあって、危険な南路を航海しなければならないこともあり、遭難が大変多くなっていました。

(2) A1 想起

阿倍仲麻呂は717年に遣唐使とともに留学生として唐にわたり、のち唐の高官になりました。『天の原〜』の歌は、阿倍仲麻呂が帰国する時の送別の宴の時に詠まれたとされています。

問9 A1 想起

風土記は713年に編纂が命じられた、国ごとの地名の由来や産物、伝承などがまとめられた書物で、現在常陸・出雲・播磨・豊後・肥前の5つの風土記が残っています。古事記、日本書紀は神話などをもとに、国のおこりや天皇が国を支配する由来を示した歴史書、万葉集は天皇や貴族、農民、防人の歌をおさめた和歌集です。

問10 A2 想起 カテゴリー

聖徳太子を摂政とした最初の女性の天皇は第33代の推古天皇です。中大兄皇子は即位後は第38代天智天皇となりました。壬申の乱に勝利した大海人皇子は第40代天武天皇となりました。第45代の聖武天皇は、うち続く国難を仏教の力で救ってもらおうべく鎮護国家思想に基づく国造りを進めました。

③ 第二次世界大戦後の歴史に関する問題

問1

(1) A1 想起

農地改革は第二次世界大戦後にGHQの指示により行われた、農村の民主化などを目的とする改革です。

(2) B1 変換

文部科学省は、1945年9月に教科書から戦争に関する題材などを削除するよう通達を出し、その結果写真のような「墨塗り教科書」が生まれました。

(3) A1 想起

治安維持法は加藤高明内閣のもと1925年に成立した法律で、社会主義運動を取り締まる目的で制定され、後には平和や自由を唱え

る人々も取り締まっていくことになります。1945年10月にGHQの指示で廃止されました。教育基本法、独占禁止法、労働基準法はいずれも1947年に制定されています。

問2 A1 想起

日本国憲法が公布された11月3日は文化の日、施行された5月3日は憲法記念日という国民の祝日となっています。建国記念の日は2月11日、昭和の日は4月29日です。

問3 A2 想起 比較・対照

朝鮮戦争は1950年に始まり、1953年に休戦協定が締結されました。韓国と北朝鮮が建国されたのは1948年です。警察予備隊が発足したのは1950年、日米安全保障条約が結ばれたのは1951年です。特需景気とは朝鮮戦争で必要となった大量の軍用物資をアメリカが日本に注文したために、経済活動が活発化し起きた好景気のことです。

問4 A2 想起 立証

日本はアメリカのサンフランシスコで第二次世界大戦の講和会議に臨み、日本以外の参加国51ヶ国中48ヶ国と平和条約を結びました。日本全権代表として、吉田茂首相が参加しました。ア・イ・ウの内容の他に日本と各連合国間の戦争状態の終了、連合国への賠償、沖縄・小笠原諸島がアメリカ合衆国の施政権下におかれること、などが定められました。エはそれとほぼ同時に主に日本の防衛のために結ばれた条約である、日米安全保障条約に定められている内容です。

問5 B1 想起 理由・根拠

1956年10月に日本とソ連の間で日ソ共同宣言が出され、この宣言の中でソ連が日本の国際連合加盟についての支持を明確にしたため、日本は1956年12月に国連に加盟しました。日本政府は択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島のいわゆる北方領土は、日本固有の領土であると主張してソ連に返還を求めたため、平和条約は結ばれませんでした。現在はロシアに返還を求めています。

問6 A2 想起 カテゴリーズ

東京オリンピックは1964年に開かれ、そ

れに合わせて国立競技場、東海道新幹線、首都高速道路などが建設されました。羽田空港は1931（昭和6）年に開港しています。

問7 B1 想起 立証

佐藤栄作内閣は1971年にアメリカと沖縄返還協定に調印し、翌1972年に第二次世界大戦後の1952年から、アメリカ合衆国の施政権下にあった沖縄の日本復帰が実現しました。その結果沖縄県が発足し、使用される通貨もドルから円に変更になりました。佐藤栄作は1964年11月～1972年7月の間、首相を務めました。

問8 A2 想起 理由・根拠

第四次中東戦争をきっかけにアラブ諸国が原油価格を一気に引き上げるなどしたため石油危機（オイルショック）が起きました。石油危機により物価が激しく高騰し、トイレットペーパーなど生活必需品が品不足状態となりました。また石油の価格が大幅に上昇したため高度経済成長が終わり、以後低成長時代となりました。産業構造もこれ以降いわゆる重厚長大型から軽薄短小型へ変化していくことになりました。

問9 A2 想起 比較・対照

日中平和友好条約は、1978年8月に福田赳夫内閣の園田外務大臣と中国の黄華外務大臣の間で結ばれました。福田赳夫は1976年12月～1978年12月の間、首相を務めました。

問10 A1 想起

2017年に天皇の退位等に関する皇室典範特例法が制定され、現在の天皇の退位後は上皇と呼ばれ、敬称は陛下とすることが定められました。

問11 A2 想起 比較・対照

東西ドイツが統一されたのは1990年、国鉄が分割されJRとなったのは1987年、日韓基本条約が結ばれたのは1965年、バブル景気が崩壊したのは1991年です。

④ 国会に関する問題

問1 B2 想起 比較・対照 理由・根拠

一票の格差とは国会議員1人あたりの有権者数が選挙区によって異なるため、一票の価

値に差が生まれ、憲法第14条で保障された平等権を侵害していることをいい、裁判所はその是正を判決で命じています。そのため2016年の参議院選挙からどの都道府県からも最低1人の参議院議員が選出される制度を改め、鳥取県と島根県、高知県と徳島県を合わせて1つの選挙区とする改正公職選挙法が2015年7月に成立し、それにより一票の格差は最大3.08倍に縮まりました。しかし合区となった県の立候補者は、選挙区が広がり未知の地域での選挙活動を強いられ、有権者からはすべての都道府県から最低でも1人の議員が選出される制度が崩れたため、不満の声が出ています。

問2 A2 想起 立証

二院制の長所としては審議を慎重に行うことができることですが、時間がかかることや議員の歳費（給料）など多くの経費がかかるという短所もあります。現在の国会は衆議院と参議院からなりますが、第二次世界大戦前は衆議院と貴族院の二院からなっていました。貴族院の議員は華族という特別な身分から選出されていました。

問3 A1 想起

衆議院議員の定数は2017年に、475人から465人に変更されました。小選挙区から289人、11の比例区から176人が選出されます。参議院議員は選挙区から146人、比例代表から96人が選出されます。小選挙区制は一選挙区から1名の代表を選出する方法です。

問4 A1 想起

国会議員の被選挙権については、公職選挙法で定められています。参議院議員の被選挙権の年齢が30歳と、衆議院議員の25歳よりも高くなっているのは、参議院議員にはいろいろな分野の知識や経験を持った人になり、衆議院の行き過ぎを抑えることが理想とされているためです。両議院の議員の任期については、憲法第45条、第46条にそれぞれ定められています。通常国会（常会）は毎年1回1月から会期150日間で開かれます。

問5 A2 想起 立証

小選挙区の長所には他に、選挙にかかる費用が少なくてすむ、有権者が候補者をよく知ることができるなどがあります。短所としては少数意見が反映されにくい、死票が多く出るなどがあげられます。

問6 A1 想起

臨時国会（臨時会）は内閣またはどちらかの議院の総議員の4分の1以上の要求があった時に臨時に開かれます。国会の本会議の表決については、憲法第56条で、「両議院の議事は、（中略）出席議員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。」と定められています。本会議の定足数については、同じく憲法第56条で、「両議院は、各々その総議員の三分の一以上の出席がなければ、議事を開き議決することができない。」と定められています。

問7 A1 想起

特別国会（特別会）は、衆議院の解散による総選挙の日から30日以内に召集される国会で、すべての案件に先だって内閣総理大臣の指名を行います。

問8 A1 想起

公聴会は予算案など重要な議案については必ず開くことになっています。

問9 A2 想起 理由・根拠

衆議院の優越が認められる理由は、衆議院の方が参議院よりも任期が短く解散もあるため、国民の意思をより反映している、と考えられているからです。

問10 A1 想起

弾劾裁判所は、罷免の訴追（裁判官をやめさせるための訴え）を受けた裁判官を罷免するかどうかの裁判をするために両議院の議員で組織され、国会に設置されることが憲法第64条に定められています。

（記述問題の採点について）

- ・ 解答の字数制限に従っていない場合
…不正解
- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合
…－1点
- ・ 文章・文末表現の不備がある場合
…－1点

④問1

- 「選挙運動」の語句が使用されていない場合
…不正解

小学6年 理科 — 解答と解説

1

(1)	(2)
はい乳	エ

(3)				(4)			
ニンジン	ウ	キャベツ	ア	花びら	4枚	おしべ	6本

(5)	(6)	(7)
ア・ウ	光合成	ア・エ

2

(1)	(2)	(3)
A	47.5℃	17.5℃

(4)	(5)	(6)
100℃	6 : 3 : 2	14℃

3

(1)	(2)
内炎	A

(3)									
た	く	さ	ん	の	酸	素	と	ふ	れあ
う	こ	と	が	で	き	る			から。

(4)	(5)	(6)
工	ア	イ

(7)	(8)	(9)
ウ	10.3 %	12.5 %
42	43	44

4

(1)
$\mathcal{P}$

(2)									
月	が	公	転	す	る	軌	道	は	き
れ	い	な							
円	で	は	な	い	か	ら	。		

46

(3)	(4)	(5)
工	ウ	工
47	48	49

(6)	(7)
イ	ウ

5051

(配点)

① (3)(4)各2点 $\times 4=8$ 点
 他各4点 $\times 5=20$ 点
 ② 各4点 $\times 6=24$ 点
 ③ 各3点 $\times 9=27$ 点
 ④ 各3点 $\times 7=21$ 点

計100点

【解 説】

① いろいろな植物についての問題

(1) A1 知識

イネは有はい乳種子で、私たちが主に食用としている図1のPはい乳とよばれる部分です。はい乳には発芽のときの養分がふくまれていて、イネの場合その主な成分はでんぷんです。

(2) A1 知識

イネは、発芽のときに子葉が1枚しか出ない^{たんしやうるい}単子葉類のなかまで、成長したときの根は、エのように同じような太さの根が放射状にのびるひげ根となります。一方、^{そう}双子葉類ではウのように主根と側根を持つような根になります。

(3) A2 知識 分類

キアゲハの幼虫は、ニンジンやパセリといったセリ科の葉を食べて成長します。また、モンシロチョウの幼虫は、キャベツやダイコンなどのアブラナ科の葉を食べて成長します。一方、ナミアゲハの幼虫はミカンやカラタチなどの葉を、カイコガの幼虫であるカイコはクワの葉をそれぞれ食べます。

(4) A1 知識

アブラナの花には、十字にならんだ4枚の黄色い花びらがついていて、その中に1本のめしべと6本のおしべが見られます。

(5) A2 知識 分類

おしべの無い『め花』とめしべの無い『お花』といった2種類の花を咲かせるものには、ツルレイシやカボチャなどのウリ科の植物に加え、イチョウヤスギなどのらし植物、そしてトウモロコシなどがあります。

(6) A2 知識 比較

葉緑体を持つ植物は、光合成を行うことによって自らの体の中に養分を作り出すことで生活していますが、シイタケなどのキノコのなかまは葉緑体を持たず、ほかの植物に付着してそこから栄養分を吸収することによって生活しています。

(7) A2 知識 分類

私たちが食用としているレンコンは、ハスが水中にのびたくきの部分です。また、セロリも主に食用としているのはくきの部分です。したがって、答えはアとエになります。サツマイモは根の一部が太くなったものを、ナガネギは葉がつつ状に長くのびたものを食用としています。

② 電流による発熱についての問題

(1) B1 根拠 比較

ニクロム線のように、電流がとても通りにくい物質に電源を接続すると熱が発生して、図1のようにしたビーカー内の水は温度が上昇します。このとき、電熱線に流れる電流が大きくなるほど、たくさんの熱が発生する性質があるため、図2のグラフで同じ時間での温度上昇が最も大きくなっている電熱線Aに、最も大きな電流が流れていると考えられます。

(2) B1 抽出 変換

図2の電熱線Aのグラフにより、10分間に水温が10℃から35℃まで、25℃上昇していることがわかります。このことから、電流を流す時間を10分から15分へ、 $15 \div 10 = 1.5$ (倍)に長くすると、上昇する温度も1.5倍の、 $25 \times 1.5 = 37.5$ (℃) となるため、

15分後の水温は、 $10+37.5=\underline{47.5}$ ($^{\circ}\text{C}$)になると考えられます。

(3) **B1 抽出 変換**

図2の電熱線Bのグラフにより、4分後には水温が5℃上昇していることがわかります。したがって、その3倍となる12分後には、 $5 \times 3 = 15$ (℃) 上昇するはずです。しかし、温める水の量を2倍の200gに増やしたため、水温は $\frac{1}{2}$ 倍しか上昇しないので、上昇した温度は、 $15 \times \frac{1}{2} = 7.5$ (℃) になります。よって、12分後の水温は、 $10 + 7.5 = 17.5$ (℃) と求められます。

(4) **B1 抽出 変換**

図2の電熱線Cのグラフにより、6分後には水温が5℃上昇していることがわかります。したがって、1時間後(=60分後)には、 $5 \times 10 = 50$ (℃)上昇するはずですが、水の量が $\frac{1}{2}$ 倍の50gしかないため、 $50 \times 2 = 100$ (℃) 上昇して、 $25 + 100 = 125$ (℃) になると計算できます。しかし、水は100℃になると沸とうしてしまい、それ以上温度が上昇しなくなるため、1時間後の水温は100℃であると考えられます。

(5) **B1 抽出 变换**

図2のグラフにより、水温が 10°C から 15°C に 5°C 上昇するのに、電熱線Aは2分、電熱線Bは4分、電熱線Cは6分かかっていることがわかります。2と4と6の最小公倍数となる12分経過したときの上昇温度を考えると、Aは $5 \times 6 = 30^{\circ}\text{C}$ 、Bは $5 \times 3 = 15^{\circ}\text{C}$ 、Cは $5 \times 2 = 10^{\circ}\text{C}$ 上昇することがわかります。このことから、同じ時間あたりに電熱線が出す熱の量の比は、 $30 : 15 : 10 = 6 : 3 : 2$ と求められます。

(6) **B1 置換 変換**

(5) により、電熱線の長さを2cmから4cm・6cmと2倍・3倍に長くしたとき、発熱量が $\frac{1}{2}$ 倍・ $\frac{1}{3}$ 倍と少なくなることからわかるため、電熱線の長さを4倍の8cmにしたときの発熱量は、1分あたりに2.5℃上昇していた電熱線Aの $\frac{1}{4}$ 倍の発熱量となることが予想できます。したがって2.5倍の水に電熱線Dを入れて16分間電流を流すと、 $2.5 \times 16 \times \frac{1}{4} \div 2.5 = 4$ (℃) だけ上昇し、 $10 + 4 = 14$ (℃) になります。

③ ものの燃焼についての問題

(1) **A1 知識**

図1に描かれたろうそくの炎で、Aの部分は外炎、Bの部分は内炎、Cの部分は炎心です。

(2) **A1 知識**

ろうそくの炎はAの外炎が最も高温になっていて、内炎→炎心と炎の中心に近づくにつれて温度が下がっていきます。

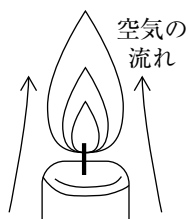
(3) B2 比較 根拠 具体

ものが燃えるためには、燃えるものがあること、発火点以上の温度になること、酸素があることの3つの条件がすべて必要になります。外炎の部分のまわりには、ものが燃えるのに必要な酸素がたくさんあるため、しんの先から出たろうの気体が完全に燃えるため温度が高くなっています。

(4) **B1 根拠 抽出**

ろうそくの炎によってあたためられた空気はぼう張し、まわりよりも軽くなるために、ろうそくのまわりには下から上に向かって空気の流れています。ろうそくの

『ふちの部分』は、このような下からくる空気によってたえず冷やされているために、炎の熱でとかされにくい状態となっています。



(5) **B1 抽出 比較**

ろうそくが燃え続けるためには、液体となったろうがしんの中を通過して(しみこんで)、たえずしんの先からろうの気体が出ていることが必要です。しかし、しんをピンセットなどで強くつまむと、液体のろうがしんの中を上がってこれなくなり火は消えてしまいます。ろうそくの炎をふき消すのも、これと同じように燃えるもの(ろうの気体)をふきとばすことによって火を消したことになります。イは燃えるのに十分な酸素がなくなることによって火が消えた例で、ウとエは水や金あみが熱をうばって発火点以下の温度に下がることによって火が消えた例です。

(6) **A2 知識 根拠**

ろうそくの炎をふき消しても、しばらくの間はしんの先からろうの気体は蒸発しています。しかし、このろうの気体はまわりの空気によってすぐ冷やされ、細かいろうの液体に変化するために白いけむりとなって見えるようになります。

(7) **A2 知識 根拠**

糸状になった鉄を集めたものがスチールウールです。これをガスバーナーの炎などで強く加熱すると、鉄が固体の状態のままで燃えるため炎は出さず、パチパチと火花をあげたりしながら赤くなって燃えます。

(8) **B1 抽出 変換**

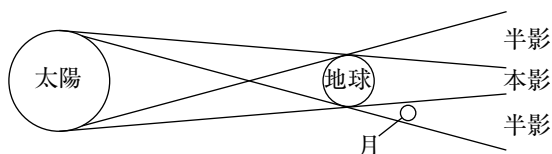
鉄が燃えると、空気中の酸素と結びついて酸化鉄へと変化します。図3のグラフで、1.4gの鉄を完全に燃やすと1.8gの酸化鉄になることがわかるので、8gの鉄を完全に燃やしたときは、 $8 \times \frac{1.8}{1.4} = 10.28\cdots = \underline{10.3}$ (g)になります。

(9) **B1 根拠 置換**

1.4gの鉄を完全に燃やすと1.8gの酸化鉄になったので、このとき鉄と結びついた酸素は、 $1.8 - 1.4 = 0.4$ (g) になります。20gの鉄を加熱して25gになったので、5gの酸素と結びついたことになり、20gの鉄の中で燃焼したものは、 $1.4 \times \frac{5}{0.4} = 17.5$ (g) であったとわかります。したがって、燃えることなく残った鉄は、 $20 - 17.5 = 2.5$ (g) になり、その割合は、 $2.5 \div 20 \times 100 = \underline{12.5}$ (%)と求められます。

④ 月食についての問題

(1) **A2 知識 根拠**



図のように、太陽の光が地球に当たると、まったく光が届かない本影の部分と、届く光の量が少なくなった半影の部分ができます。月の一部が本影に入ると部分月食になり、月のすべてが本影に入ると皆既月食になりますが、図のような半影の位置に月があるときは、普段見える形とほとんど変わることのない満月が見られます。

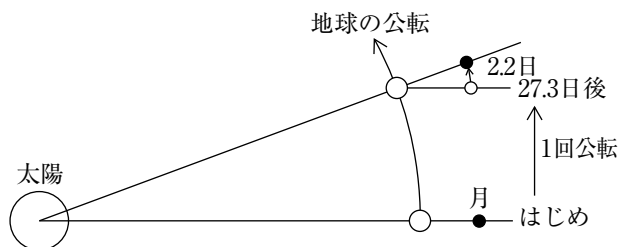
(2) **B2 知識 根拠 具体**

月が地球のまわりを公転する軌道は、きれいな円にはなっていないため、地球と月の間の距離は少しずつ変化します。その中で、地球から月までの距離が短くなるといつもより大きく満月が見える『スーパームーン』となります。

(3) **B1 根拠 比較**

月が地球のまわりを27.3日かけて1周(360度)公転する間に、地球も太陽のまわりを27.3度ほど公転しているため、あと2.2日ほど余計に月が公転しないとはじめと同じような太陽・地球・月の位置関係にはなりません。

【下図を参照】



(4) **B1 知識 変換**

1月31日から数えると、2月は28日あり、3月は24日あるため、3月24日は $28+24=52$ (日後)になります。満ち欠けの周期は29.5日だったため、この52日後までに1周期と22.5日経過したことになります。そこで、月の満ち欠けがほぼ7.5日ごとに満月→下げんの月→新月→上げんの月→満月と形を変えることから考えて、3月24日はウのような上げんの月になることがわかります。

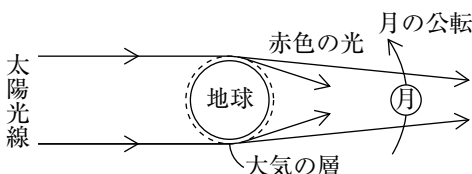
(5) **B1 根拠 置換**

上げんの月が南中したときは、向かって右半分が明るくなって見えることから、月の右半分が西の空にある太陽の光によって照らされていることがわかります。したがって、上げんの月が南中するのは、太陽が西の空にしずむ夕方18時ごろになります。

(6) **A2 知識 抽出**

本影の中に入った月には太陽の光がまったく届かないはずですが、地球の表面にある大気(空気)の層を太陽光線が通過するときに屈折するとともに、赤色以外の光は大気の層で散乱してしまい、本影の中にある月に赤色の光だけが届くようになります。このようにして赤銅色に見えた皆既月食中の月を『ブラッドムーン』とよんでいます。

【下図を参照】



(7) **A2 抽出 根拠**

西の空の地平線にしずもうとする太陽が赤く見えるのも、高い空にある太陽の光線とくらべて夕方の光線が大気の層を長く通過することによって起こる現象です。

(記述問題の採点について)

- ・ 解答の字数制限にしたがっていない場合…不正解
- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合…1点
- ・ 文章表現の不備がある場合…1点

④(2)

- ・ 『軌道』『公転』のことばが入っていない場合…不正解

小学六年 国 語 解答と解説

1

問一
A
ウ
B
イ
C
エ
D
ア
問二
ウ
問三
エ

問四
1
エ
2
ウ
3
イ
4
ア
問五
エ
問六
キ
ー
ワ
ー
ド

問七				
や	る	な	が	会
す	た	い	あ	話
い	め	が	る	は
か	に	、	た	空
ら	、	本	め	中
。	ふ	は	に	を
	り	文	、	流
	返	字	つ	れ
	っ	が	か	て
	て	固	ま	い
	要	定	え	く
	点	さ	ど	イ
	を	れ	こ	メ
	探	て	ろ	ー
	し	い	が	ジ

問八
ア
×
イ
○
ウ
×
エ
×

2
問一
A
エ
B
ウ
C
イ
D
ア
問二
1
猛
烈
な
個
性

6		5		4		3					
①	困難	①	ク	①	せる	③	臨	①	意	問七	問二
									気	息	2
②		②	オ	②	る		機		投	問八	ま
							応		合		と
	支	③	キ		まい		変			問九	め
						④		②			よ
③		④	カ	③	い		前		我	ウ	う
	将来				らし		代		田		問三
					い		未		引		す
④				④	た		聞		水		き
	綿密				い						間
											問四
⑤											イ
	背景										問五
											工
											問六
											首

(配点)
①〔問一・四・八〕各3点、〔問七〕7点、他各5点
②〔問一・六・七〕各3点、他各5点
③④⑤⑥各2点
計150点

【解説】

① 齋藤孝「読書力」より出題しました。

質の高い会話とはどのようなものか。質の高い会話をするために、読書がどのような役割をはたすのかに着目して文章を読み進めましょう。

問一 A2 知識 関係

接続語の問題です。

A 「むだに終わらずきちんと相手にとどいて」ということに、「生かされている」をつけ加えています。「しかも」が適当です。

B 「……この程度のことならば、読書をしなくても」と、それまでの内容を否定しています。「しかし」が入ります。

C 「相手のことばを引用して会話に組みこめる技」を「地下にもぐってしまった水脈を、もう一度ほり起こす」とたとえているので「いわば」が入ります。

D 「もう一度舞台上に上げる」という動作によって、「現在の話とが結びつく」という結果が生まれます。まえの動作があとの結果を導くときには「すると」が使われます。

問二 B1 理由 置換

「まったく別の自分だけに関心のある話をしたならば、相手はうんざりしてきて」と書かれています。相手の話を聞くという姿勢が感じられないからです。会話を成り立たせるには、「相手の話の要点をつかみ」というように、相手の話を真剣に聞く態度が必要だと、本文には書かれています。

問三 B1 具体化

「しっかりと相手の言っていることの幹をおさえて、それをよりのばすように話をするのが会話の王道だ」と書かれています。話の要旨をとらえ、会話に広がりをもたせるようなうけこたえが必要なのです。

問四 B1 関係

それぞれ前後の関係、とくにまえの部分に着目して、導かれるものを選んでください。

1 「おたがいにもり上がる」、「あいづちだけでも」という流れから導かれるものを選びましょう。あいづちだけでは、話を完全に理解したかどうかはわかりませんが、少なくともきちんと聞いていることはわかります。相手は話しやすくなるはずで、それが「潤滑油」の役割です。

2 「自分のことばで言いかえる」ためには、「抽象的なものは、具体的なものに少し直し……」というように、相手の話を理解していることが必要になります。したがって、相手には「理解しつかまえていること」が伝わります。

3 「一般的な発言に対しては具体例を、具体例を相手があげれば、それを一般化する」というやりとりが続けば、会話がとぎれることなく、しかも、広がりをもっていきます。

4 「自分の過去に話した話と現在の話とが結びつく」というのは、話し手自身が結びついていなかった、話し手自身身脈絡がついていなかったことに、聞き手が脈絡をつけてくれたということです。

問五 A1 知識 置換

この「の」は「が」と言いかえられます。例文は、「自分が言いたいことだけ言つて……」となり、エも「メモを取る習慣がある人」と言いかえることができます。

問六 B1 置換

「会話をしている相手が喜ぶのは、……」の段落に「自分の発言の中でも、重要だと自分が感じていたことば（キーワード）」とあります。つまりキーワードにチェックをすると「あとでそのチェックが生きてくる」のです。

問七 B2 筋道 理由 比較

読書（本）と会話とのちがいを述べたところをさがしましょう。「本」「読書」ということばをさがすといひですね。すると「会話は空中を流れていくイメージなので、つかまえるところがない」と「それに対して、本は文字が固定されているので、ふり返つて要点を探しやすい」という部分がみつかります。あとはこの二文をうまくつなげれば、正解となります。

※ 設問の指示や字数・文字指定に従っていないものは不正解とします。ただし、誤字脱字が一つの場合は減点1点、二つある場合は減点2点、それ以上は不正解とします。また回答の説明に過不足がある場合は減点3点とします。

問八 B1 比較

それぞれ本文と比較してみましよう。

ア 「だれにでもできることでもある」はあやまりです。本文には「語彙が豊富である必要がある」と書かれています。

イ 合っています。本文に「メモを取る習慣のある人は、自

分の脈絡だけで話をしないようになる」と書かれています。

ウ 「会話と読書とが結びつくものではない」は完全にあやまりです。本文には、くり返し「……つかまえる力は、読書を通じて要約力をきたえることによつて格段に向上する」というように、読書の効用が書かれています。

エ 「脈絡のない話しかできない」とは言い切っていません。取り上げられたのは、「友だち同士の会話を聞いている」という例で、脈絡がないかどうかまではわかりません。

2 中沢けいの「楽隊のうさぎ」から出題しました。

主人公の克久の気持ちのほか、彼をとりまく、登場人物の気持ちもあわせて読みとるようにしましょう。

問一 A2 知識 関係

ふさわしい状況を表す副詞を入れていく問題です。

A うさぎがいっぱい出てくるわけではないので、「わいわい」ではありません。「ひよこひよこ」が入ります。

B ベンちゃん（森先生）がはげしく怒った直後ですから、「ぎくしやく」ではなく、「びりびり」が最適です。

C 山村正男と谷崎弓子については、ほかの部分でも、「ちぐはぐ」と書かれています。これに近いのは「ぎくしやく」です。ふたりの関係が「びりびり」したものなら、いっしょにトランペットを回して「これなら合うんだけど」などとは言つていられないでしょう。

D 「はたからわいわいと言つても」で、まわりから余計な口出しをするという意味になりますね。

問二

B1 理由

後半を確認しましょう。「切り出した音を組み合わせながら、びったりと合えば曲の全貌ぜんぼうが現れるはずだ」とあり、このあとに合わない理由が書かれています。「今年はひとりひとりが切り出した音が猛烈もうれつな個性を主張していた」あるいは「今年はひとりひとりが作り出した音が猛烈な個性を主張している」のいずれかを使えば、答えが作れます。

では、その音をまとまりのあるものにするにはどうすればいいのでしょうか。その点もこの後に書かれています。「……言っても、少しもまとまりはつかない。メンバーのなかにまとめようという気持ちが生まれな限り……」とあります。どうやらメンバーたちには「まとめようという気持ち」が不足しているようですね。

問三

B1 理由 推論

克久自身も、なぜうさが出てくるのかはつきりとはわかっていないようですが、その理由を想像している部分があります。「克久が変わってしまったのか、ブラバン（プラスバンド）のメンバーが変わったのか、よくわからなかったが、なんだか、すき間ができた。うさがそのすき間にひよつこりと顔を出すのだ」の部分です。克久の心のなかに、プラスバンドやその仲間に対して心のへだたり、つまり「すき間」ができてしまったからなのです。

問四

B1 理由 推論

「この場合、一年生のマルちゃんのくつたくのなさは、息ぬきにはちょうどよかった」とあります。これはちょうどいい、ちよつと楽しんでみようということマルちゃんをから

かってみたのですね。

問五

B1 理由 推論

「ときにはそこへ部長連が合流してしまうこともあった」ということばからは、意識的に、部長連で話し合われた内容を聞き出そうという意識はうかがえません。よってアやイではありません。ウの「夜風が気持ちの良い季節」も理由の一つにはなるでしょうが、「……まだ明かりがついていた。たぶん部長連はまだもめているにちがいがなかった」という表現からは、やはり、かれらが何かを気にしているようすがうかがえます。「おしゃべりでもしないと……『ドン臭い』感じがぬけない」「……花の木公園のバス停の面々は不安になる」とあるように、不安だから、おしゃべりでもしていなければたまらない、という気持ちから、みんなが集まっているのだとわかります。

問六

A2 知識 関連

「首を傾げる」は不思議に思ったり、疑問に思うときに使う慣用表現です。

問七

A2 知識 関連

「息が合う」で「調子が合う」という意味になります。

問八

B1 理由 推論

「山村と谷崎のワイワイ（にぎやかな）コンビだった」「谷崎弓子もトランペットをくるりと回して」からは、明る

くにぎやかなようすがうかがえます。ふたりは一生懸命練習してきますから、「真剣に音楽に取り組んだりするような子ではない」、「練習にも熱心ではない」、「音そのものよりもかっこうを重視し」というようすがええません。

問九

B1 理由 推論

最大の理由は「はたから（D）」と言っても、少しもまとまりはつかない。メンバーのなかにまとめようという気持ちが生まれない限り……」ですが、「私の強い音をそれぞれが出してくるのは、まちがいなく良いことだった……いつかはみがきあげられ、まとまりがついてくる」というように、生徒に対する信頼感もあります。この信頼感は生徒たちの努力を認めているからこそ生まれてくるのでしょう。